

国際運輸労連 (ITF)

第 43 回世界大会

2014 年 8 月 13 日、ソフィア

路面運輸部会総会

報告書

路面運輸部会総会は 2014 年 8 月 13 日に開催された。

マーティン・メイヤー（英国）が議長を務めた。

書記局報告

1. 2010 年の大会以降の内陸運輸部会の主な動向と活動をまとめた映画を上映した。浦田誠・内陸運輸部長がこの 4 年間で主な成功が見られた 3 分野について明確にした。3 分野とは、すなわち、イランにおける労働者の権利の促進、トルコの UPS と DHL での勝利、コンテナの安全に関する ILO/IMO/UNECE 行動規範の策定である。

議題 1: 報告者の選出

2. マーティン・メイヤーが報告者に選ばれた。
3. ファン・ルイス・ガルシア・レベルタ（CC.OO、スペイン）とティム・ビーティ（チームスター、米国）が投票立会人兼投票集計人に選ばれた。

議題 2: 大会テーマ文書

議題 3: 4 カ年活動計画

4. 議題 2 と 3 を同時に扱うことが合意された。
5. 浦田が大会テーマ文書「グローバル危機からグローバル正義へ：交通運輸労働者の反撃」に言及し、2014-2018 年の ITF 路面運輸部会の優先事項として次の 3 つを挙げた：
 - 未組織労働者の組織化－越境運転手や不安定雇用労働者を含む
 - 安全衛生－2015 年の ILO 三者構成会議を含む
 - 安全報酬

6. 上述の優先改題のそれぞれについて基調講演が行われた：

- トニー・シェルダン (TWU、オーストラリア) がトラック業界の労働者の労働条件改善のためにオーストラリアで行った安全報酬キャンペーンについて発表した。同キャンペーンでは、輸送チェーンの頂上に位置し、運賃や労働条件を決定している者たちに輸送サプライチェーン全体の責任を取らせることを目指している。
- フランク・モリール (BTB、ベルギー) が、BTB が取り組んでいる 2 つの組織化キャンペーンについて発表した。一つはケニアで港湾労組と産業横断的に取り組んでいるものであり、もう一つは欧州の非居住トラック運転手の組織化の取り組みだ。モリールはまた、商品輸送に安価な労働力を利用している IKEA に対して、BTB とオランダの FNV が共同で実施してきたキャンペーンについても言及した。
- マーティン・メイヤーが ITF の安全衛生に関する活動の概要を説明した。メイヤーは学者との協力など、活動の様々な側面に触れ、人間工学、ストレス、職場の暴力、コンテナの安全などいくつかのトピックを取り上げた。

7. アルゼンチン、バングラデシュ、バルバドス、ベルギー、ブラジル、チリ、コンゴ共和国、フランス、インド、日本、韓国、ネパール、ニジェール、ナイジェリア、パラグアイ、南アフリカ、トーゴ、ウガンダ、英国、米国の 23 代議員が議論に参加し、以下の問題を提起した：

- 組合の活動を制限する法律を制定することによる、使用者や政府による労働組合への攻撃が増している。スト権は労働者の基本的権利だ。組合は鉄道労働者の社会的権利を守るために運動を展開している。ILO を含む国際機関へのロビイングを行い、スト権が保障され、中核的 ILO 条約が批准されるよう担保するには ITF の支援が必要だ。
- 東西アフリカの組織化プロジェクトは国際路面運輸労働者カードを活用することにより、路面運輸労組が先手を打った連帯を示した事例だ。主要輸送回廊に沿って労働組合が協力するというこのモデルを他の小地域でも促進すべきだ。また、ECOWAS(西アフリカ諸国経済共同体) や EAC (東アフリカ共同体) などの地域の経済グループと、小地域での基準設置に向け、対話をもつ取り組みも始まっている。
- 中南米では、組合同士の二国間協力により、国境をまたいだ組織化を支援し、国内での社会的な対話が始まった。加盟組合は労働者に対する法的な攻撃にも反撃している。

- インフォーマル路面労働者と契約労働者を組織することは最優先課題だが、問題が多い。ITF のインフォーマル労働者プロジェクトでは、インフォーマル労働者、特に路面産業で働く女性や青年に手を差し伸べる組合の能力を構築している。
- ITF の行動週間は国内の運動に国際的な存在感を与え、世界中の交運労働者が同一のメッセージを力強く発信することにより、組合の組織化を支援するための非常に強力な道具である。行動週間の活動の成果は、法律を変えることができた、組織化に勝利した、使用者と交渉が開始できたなど様々だ。
- 路面運輸労働者にとって、疲労は依然として深刻な問題だ。加盟組合は安全衛生キャンペーンで疲労の問題に焦点をあてている。ITF の「疲労は命取り」キャンペーンを強化するべきだ。
- 加盟組合は、道路の安全を確保するためのディーセントな（人間らしい）賃金や休息时间確保を目指し、安全報酬モデルをオーストラリア以外でも活用しようとしている。韓国、英国、米国の加盟組合が「安全報酬」の概念を支持すると述べた。
- 2014年に承認される予定のコンテナの安全に関する ILO/IMO/UNECE 行動規範の促進を含め、コンテナの安全問題にはグローバルな対応が必要だ。「責任の連鎖」と「情報の連鎖」を重視することが、ITF のこの分野での部会横断的な運動の要となるべきだ。
- タクシー、バス、自治体に雇用される運転手など、様々な路面運輸部門の統合と調整により、より強力な団体協約を交渉する上で、加盟組合に力を与え、組合の位置づけが強まる。
- 企業に圧力をかけ、組織化を支援したり、連帯行動を取ったりするためには、例えば、ナショナルエクスプレスや DHL などの同一の多国籍企業を組織する組合間の相互支援と協力が重要だ。
- 物を運び、港、倉庫、小売店をつなぐ上で、路面運輸は主要な役割を果たしている。したがって、組合の要求を通すため、物の流れを寸断する機会がある。サプライチェーンに沿った組織化と異なる交通モードを組織する組合同士の協力が組合の力の構築と異なる産業で働く労働者を団結させる上で極めて重要だ。
- 不当な契約と労働組合権の欠如により、オーナードライバー(自営運転手)の生活実態は「車上の奴隷労働」となっている。
- 労働組合は移民労働者を組織し、保護するべきだ。雇用と労働条件の基準維持のため、これを路面運輸部会の優先課題とするべきだ。
- 路面運輸産業で働く女性が増えているが、職場には人間工学に根ざした改善が必要であり、化粧室の利用しやすさなどが必ずしも考慮されていない。交

通運輸産業で働く女性は乗客と同僚の双方から暴力を受ける。女性の組織化とエンパワメントに組合が率先して取り組むべきであり、この分野での ITF の支援が必要だ。

- 道路の安全は労働者と利用者の両方にとって重要だ。路面運輸労働者は適切な賃金を受け取り、適度な休憩時間や配員などの労働条件が確保されるべきだ。危険物関連のインシデントは環境や人命に関わる深刻な影響をもたらし得る。
 - 使用者は経済危機を口実に労働者を攻撃している。路面運輸労組は、職場の暴力、化粧室の利用、シフト制、休憩施設、HIV/エイズなどの安全衛生活動を率先して促進している。
 - 環大西洋貿易投資パートナーシップ (TTIP) は多国籍企業に多大な力を与えるものであり、労働者の権利を脅かすものだ。
8. 総会参加者は、全体会議で採択された大会テーマ文書を全面的に支持した。
9. 総会参加者は、提示されている 2014-2018 年の路面運輸部会の優先課題を承認した。

議題 4 : 動議

10. 決議委員会から路面運輸部会総会に付託された動議はなかった。

議題 5 : 選挙

11. 総会は以下の役員を選出した :

議長	Tony Sheldon (TWU、オーストラリア)が全会一致で選ばれた。
副議長(貨物担当)	Frank Moreels (BTB、ベルギー)が全会一致で選ばれた。
副議長 (旅客担当)	Benito Bahena (ATM、メキシコ)が全会一致で選ばれた。
女性代表	Wilma Clement (BWU、バルバドス)が全会一致で再選された。
青年代表	Roy Einar Nilsen (Norsk Transportarbeiderforbund)が全会一致で選ばれた。

12. 総会参加者は、別紙 1 の路面運輸部会・運営委員会の構成に合意した。
13. 総会参加者はまた、部会内にハブ・回廊作業グループを設置することに原則として合意した。作業グループの詳細は英国のユナイトが提出し、次回の路面運輸・運営委員会で議論することになる。

14. トニー・シェルダンが新議長として挨拶し、代議員の支援に感謝するとともに、今後4年間、路面運輸部会の活動を前進させるにあたり、強い決意を表明した。

議題6：ITF 金バッチ贈呈

15. スティーブ・コットン書記長代行が引退するメイヤー議長に金バッチを贈呈し、長年にわたる指導力と献身的努力に感謝した。
16. 総会参加者はまた、退任する副議長のアズビヨン・ウォール (Fagforbundet) とタブディ・ラマクゴロ (SATAWU、南ア) にも、それぞれ、過去16年、8年の貢献に対して謝意を表明した。

議題7：その他

17. その他の討議事項はなかった。

路面運輸部会・運営委員会
2014年8月13日時点

鉄道部会役員	
議長	Tony Sheldon (TWU、オーストラリア)
副議長	Frank Moreels (BTB、ベルギー)
副議長	Benito Bahena (ATM、メキシコ)
女性代表	Wilma Clement (BWU、バルバドス)
青年代表	Roy Einar Nilsen (Norsk Transportarbeiderforbund)
アフリカ	
議長	空席
副議長	Zeinabou (Souley) Habou Barma (SYNATRA, ニジェール)
副議長	Zerihun Alemu Mengesha (TCWUIF, エチオピア)
アラブ	
議長	Kaied JT Awad (GUTW, パレスチナ)
アジア太平洋	
議長	Zainal Rampak (TWU, マレーシア)
副議長	Rick Burton (TWUA, オーストラリア)
副議長	Kripashanker Verma (INTWF, インド)
副議長	高松伸幸 (運輸労連, 日本)
女性代表	Chutima Boonjai (BMTA-SEWU, タイ)
青年代表	Stanley Ho Wai Hong (HKD, 香港)
欧州 (ETF 鉄道部会)	
議長	Roberto Parrillo (ACV-Transcom, ベルギー)
副議長	Juan Luis Garcia Revuelta (CCOO, スペイン)
副議長	Joergen Aarestrup Jensen (3F, デンマーク)
女性代表	Myriam Coulet (FO Transports, フランス)
中南米・カリブ	
議長	Benito Bahena (ATM, メキシコ)
副議長	João Batista da Silva (Fetropassageiros, ブラジル)
副議長	Pablo Hugo Moyano (FNTCOTAC, アルゼンチン)
副議長	Wilma Clement (BWU, バルバドス)
北米	
共同議長	Len Polrier (Unifor, カナダ)
共同議長	Ken Hall (International Brotherhood of Teamsters, 米国)

さらに、鉄道部会と共同で設置した都市交通委員会の議長（議長が出られない場合は副議長のうち1名）が鉄道部会・運営委員会に出席する。鉄道部会が設置した全ての作業グループの代表は、路面運輸部会・運営委員会に招かれ、グループの活動について報告する。